

IPM NEWS

No.88
2026年11月1日
秋号



JEFエンジニアリング株式会社様のインドネシア現地面接
に参加する候補者たち

TOPICS

ピックアップ実習生
日本語能力試験合格者発表
熊本地震のお見舞い
「育成就労制度」のご案内
7月から10月までのIPMの主な活動

ピックアップ実習生 介護現場を明るく照らす2人の挑戦

温かい信頼関係と確かな成長、方言と笑顔で結ぶ心の絆！



チャンさんと指導員



トウイさんと指導員

社会福祉法人寿光会の介護現場で活躍する実習生のTRAN THI THUY（トウイさん）とNGUYEN THI THUY TRANG（チャンさん）。標準語だけでなく地元の方言も自然に使いこなし、利用者様や職員から深く愛される存在として現場を支えています。12月の日本語能力試験（JLPT）N2合格に向けて励む2人の姿と、それを温かく育む寿光会様の指導ノウハウをご紹介します。

■ 実習生の声：現場のやりがいと日本語への情熱

「利用者様が笑顔になってくれた瞬間が一番幸せです」「利用者様と毎日話し、笑顔になってくれた時が一番楽しいです」と語るチャンさん。「よかよか（もういいよ）」「食べんば（食べなきゃ）」といった方言も先輩から教わり、今では自然に使いこなして利用者様との会話を楽しんでいます。いつも笑顔での挨拶と「報告・連絡・相談（報連相）」を徹底することが信頼づくりの秘訣です。

一方、トウイさんは「相手の伝えたいことを理解し、自分の考えをしっかりと返せるようになった時が嬉しい」と話します。「～けん（～だから）」といった方言も覚え、チームワークを大切にしながら、業務前に入居者の状態を確認するなどきめ細やかなケアを実践しています。

12月N2合格へ！仕事終わりの猛勉強 現在、2人は12月のJLPT N2合格に向けて挑戦中。チャンさんは毎晩2時間の学習、トウイさんは日々の記録や申し送りから言葉を吸収し、単語帳や過去問に取り組んでいます。

「読解は難しいけれど、合格して利用者様が安心して楽しく過ごせるよう支援できる介護職員になりたい」と声を揃えます。



お2人と指導員の方と食事

■ IPMより応援メッセージ

相手を想う優しい心と高い向上心で、現場に欠かせない存在となったトウイさんとチャンさん。そして、家族のように温かく寄り添い2人を育てくださっている寿光会の皆様に敬意を表します。お二人のN2合格とこれからの夢を、IPMも全力で応援してまいります！

■ 受入れ組織の声：社会福祉法人寿光会 指導員 中村様

「素直な姿勢と明るさが、ユニット全体を温かく包んでいます」2人は出勤前の状態確認を徹底し、安全意識も高く、分からないことがあればその場で確認して素直に吸収する力があります。方言や冗談を交えた流暢なやりとりは、入居者様に多くの笑顔を生み、ユニット全体の雰囲気をととても明るくしてくれています。

現場で実践する育成ノウハウ（やさしい日本語の活用）専門用語をそのまま伝えるのではなく、分かりやすい言葉に言い換え、現場での実作業を見せながら具体例を交えて説明しています。また、日頃から「何でも聞いてね」と声をかけ、疑問をその日のうちに質問・解消できる安心の環境づくりを心がけています。

実習生へのエール 仕事と勉強の両立は大変ですが、2人の日々の成長は日本人職員にとっても大きな刺激です。これまで積み重ねてきた努力を自信に変えて、最後まで諦めずにN2合格を勝ち取ってください！

合格者発表

以下に、N2合格者を掲載します。



熊本地震被災地への心からのお見舞いと支援報告

■ 令和8年熊本地震へのお見舞い

このたび、7月28日に発生した熊本地震により被災された皆様、ならびにご家族・関係者の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。余震やインフラ寸断など不安な日々が続く中、一日も早い復旧・復興と、皆様の安全・平穏な日常の回復をIPM一同、心よりお祈り申し上げます。

■ 現地緊急支援報告：社会福祉法人水光会様への救援物資お届け

IPMでは、被災地域で暮らす実習生・特定技能外国人および受入企業様の安全確保と生活支援のため、直ちに状況の把握と物資支援を進めてまいりました。7月30日には、IPM職員（山形）が震源地近くの現場へ向かい、直接救援物資をお届けいたしました。

1. 想像を超える被害の爪痕

震源地に近い熊本県宇城市に近づくにつれ、家屋の倒壊、剥落した外壁、道路の隆起による通行止めなど、目を覆いたくなるような惨状が広がっていました。近隣商業施設付近の損壊も含め、想像以上の被害規模を肌で感じる道中でしたが、同時に県外から駆けつけた救急車や支援物資輸送車とも数多くすれ違い、広域連携で支え合う温かい力を実感いたしました。

2. 自らも被災しながら介護現場を守る実習生たち

支援先である社会福祉法人水光会様の施設では、エアコン設備の一部損傷などにより、寝たきりの利用者様がホールに集められて避難生活を送られていました。多くの日本人職員の方々もご自宅の損壊やご家族の負傷等で出勤が叶わない極限状況の中、現場では技能実習生や特定技能外国人の方々が、一生懸命に介護業務に従事し、利用者様の命と暮らしを支えていました。（※当日は現場の緊迫した介護業務と利用者様への配慮を最優先とし、写真撮影は控えさせていただいております。）

3. お届けした支援物資

当日は、実習生・特定技能外国人の皆様、そして理事長・施設長をはじめとする関係者の皆様にお会いし、無事に救援物資をお渡しし、大変喜んでいただきました。

- 各自へお届けした基本セット：
 - 飲料水 または 麦茶（1本）
 - パックごはん（3パック）
 - レトルトカレー（2個）
 - カップ麺（1個）
 - ビスコ大袋（1袋）
 - バナナ（1本）
- 断水が続くアパートの実習生への追加支援：
 - 飲料水・生活用水
 - 体拭きシート / 除菌シート
 - 簡易トイレ袋
 - 割りばし



IPMは「育成就労制度」の監理・支援を開始いたします！

～技能実習から育成就労へ。円滑な移行と持続可能な人材育成に向けた伴走支援～

技能移転による国際貢献を目的とする「技能実習制度」から、日本の人手不足分野における人材の育成・確保を目的とする「育成就労制度」へ、制度の大きな転換が進みます。新制度は2027年4月1日に施行されます。経過措置により一定期間は両制度が併存しますが、同年7月以降、技能実習に代わる新規受入れは原則として育成就労制度で行うことになります。IPMは、受入企業様が安心して外国人材の採用・育成を継続できるよう、新制度のもとでも長期的・継続的なご支援に全力で取り組んでまいります。

【IPMの育成就労 4つの重点サポート】

- 1. 新旧制度の比較と移行スケジュールの個別策定** 現行の技能実習生の経過措置や、新制度への切り替えや受入れのタイミングを、企業様ごとに整理・ご提案します。（分野・人数枠・優良認定の活用等）。
- 2. 「選ばれる企業」に向けた職場環境・受入体制の整備** 一定条件下での転籍が可能となる新制度を見据え、定着率向上や評価制度の見直しを支援します。
- 3. 日本語教育・キャリアアップ支援の強化** 入国前後の日本語学習サポートや、特定技能へのステップアップを見据えた育成計画の策定に伴走します。
- 4. 最新の法令動向・申請基準の迅速な情報提供** ガイドラインの最新動向を、いち早く正確にお届けし、適正な受入をサポートします。

【お問い合わせ・ご相談窓口】

いつから、何から準備始めればいいのか？など、些細な疑問でもお気軽にご相談ください。IPM職員が丁寧にサポートいたします。

- ・ お問い合わせ先：公益財団法人国際労務管理財団（IPM）
- ・ 電話：03-3354-4841
- ・ E-mail：info@ipm.or.jp（※担当事業所または企業担当者へ直接のご相談も承ります）
- ・ 法務省/育成就労制度に関する案内：https://www.moj.go.jp/isa/applications/index_00005.html
- ・ 外国人技能実習機構/育成就労制度に関する案内https://www.otit.go.jp/employment_for_skill_development/

IPMの主な活動

- ・ 7月9日 2026年4月外国人技能実習制度に新規追加された「化粧品製造」職種への積極的対応のため岡田文裕氏（元・㈱マダム常務執行役員）がIPM顧問に就任
- ・ 7月22-23日 JFEエンジニアリング株式会社様のインドネシア現地面接同行サポート
- ・ 7月24日 株式会社ドンク様のベトナム現地面接同行サポート
- ・ 10月15日 株式会社武蔵野様のベトナム現地面接同行サポート
- ・ 10月20日 株式会社ドンク様のタイ現地面接同行サポート
- ・ 10月19日 株式会社リンレイサービス様のインドネシア現地面接同行サポート
- ・ 10月27日 社会福祉法人邑元会様のタイ現地面接同行サポート
- ・ 10月27日-11月1日 IPMミャンマー現地視察調査

<外国人材受入れにかかるセミナー等への講師派遣>

- ・ 8月6日 埼玉県社会福祉協議会様主催セミナーへの講師派遣
- ・ 9月15日 JFEスチール株式会社知多製造所様主催の協力会社様向け制度説明会への講師派遣
- ・ 9月15日 一般社団法人日本電設工業協会様主催の会員電気工事関係企業様向け育成就労制度説明会への講師派遣

発行：公益財団法人国際労務管理財団（IPM）

東京本部 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-26-6 新宿加藤ビルディング7F

TEL：03-3354-4841(代) FAX：03-3354-4847

<http://www.ipm.or.jp/>



IPM WEB

@93IPM

- | | | |
|----------|---------------------------|---------------|
| ● 仙台事務所 | 仙台市青葉区中央2-11-23太田ビル4F | ☎022-796-8724 |
| ● 名古屋事務所 | 名古屋市中区錦1-20-12伏見ビル5F509号室 | ☎052-218-9251 |
| ● 大阪事務所 | 大阪市北区南森町1-4-19サウスホレストビル6F | ☎06-6365-5692 |
| ● 広島事務所 | 広島県広島市南区稲荷町4-5尾崎ビル505 | ☎082-568-7444 |
| ● 福岡事務所 | 福岡市中央区舞鶴2-2-11富士ビル赤坂5F | ☎092-741-3138 |